



# EMCサイト10m法電波暗室が ISO/IEC17025試験所認定を取得

多摩テクノプラザのEMCサイトが、2月27日に株式会社電磁環境試験所認定センター(VLAC)よりISO/IEC17025試験所認定を受けました。EMC分野での認定取得は公設試験研究機関では初めてのことです。今回は、この認定によりさらに一歩進んだサービスを提供できるようになったEMCサイトについてご紹介します。

## EMCサイトとは

EMCとは、Electro Magnetic Compatibilityの略で、電磁波によって他の機器に影響を与えないこと、誤作動しないことを指します。EMCサイトは、電子機器から発生した不要な電波の測定、妨害電波による誤作動の検証などを行い、規格適合確認試験を行う施設です。

近年のグローバル化の進展により、海外進出を視野に入れる中小企業が増えており、輸出に合わせた国際的な試験結果を求めるケースが多くなっています。特にヨーロッパへ輸出する場合は、CEマーキングの試験が不可欠です。このほど認定を取得したISO/IEC17025とは、試験・校正業務の品質マネジメントシステムを確立し、試験・校正結果の国際的な互換性を実現するための国際規格です。この認定を受けた試験所で試験を受けた企業は、輸出先で再度試験を受ける必要がなく、また高い信頼性という価値を製品に付けることができますので、特に中小企業にとっては大きなメリットとなります。今回の認定範囲は、10m法電波暗室(図1)で実施する情報通信技術装置のエミッション試験となります。また、認定を受けた海外規格の試験では、英文の試験成績書の発行を予定しています。

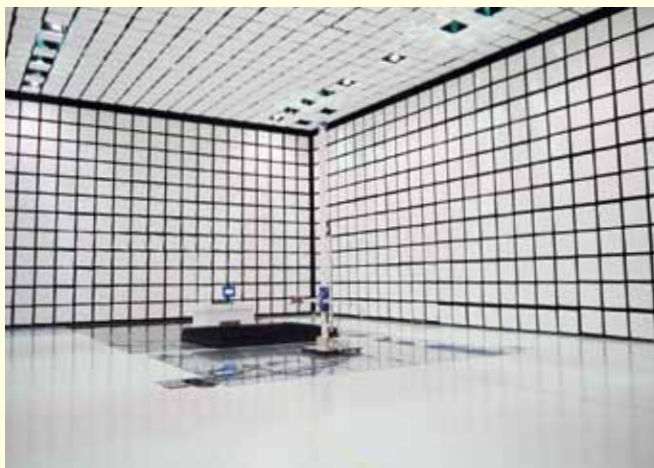


図1 今回試験所認定の対象となった10m法電波暗室

## 多摩テクノプラザのEMCサイトの強み

多摩テクノプラザのEMCサイトでは、3つの電波暗室と2つのシールドルームを備えています。異なった複数の電気・電子機器が同じ電磁的環境に混在しているとき、お互いに悪影響を及ぼさずに正常な動作を行えるようにしなくてはなりません。そのためには、2種類の異なる問題—エミッション(Emission)とイミュニティ(ImmunityまたはSusceptibility)に対処する必要があります。EMCサイトでは、いずれの試験に対してもサポートしていることが強みです。

また、10m法電波暗室のターンテーブルは、4tの耐荷重を備えていますので、大型の工業用製品や医療機器、自動車などの試験も行うことができます。

## 中小企業へ与えるメリットとは

ISO/IEC17025試験所認定(図2)を受けたことによって、この施設を利用される中小企業にどのようなメリットを与えられるのでしょうか。実際にEMCサイトを利用されたお客さまにお尋ねしたところ、「以前はプレ試験も最後の試験も外部に出していたため、コスト面に課題がありました。多摩テクノプラザなら一貫して行え、スピーディーかつコストも安価に抑えられるので、メリットは大きいです」とのお言葉をいただきました。

多摩テクノプラザのEMCサイトでは、試作・開発以前の段階からの設計支援も行っています。また、試験がうまくいかない場合でもスタッフがアドバイスしますので、スピード・コスト・クオリティの面で、中小企業の皆さまに貢献できるのではないかと思います。



図2 VLAC認定証

電子・機械グループ <多摩テクノプラザ>  
高橋 文緒 TEL 042-500-1263  
E-mail: takahashi.fumio@iri-tokyo.jp